



世界の ミカタタイムズ



発行：学校から世界のミカタを考える会

人間のうんこには金やフラチナが含まれているそうですよ。まさに金運です！

あなたは人を殺せますか？

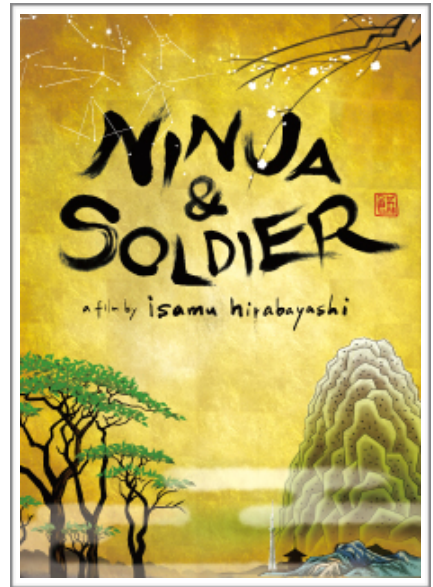
8月が終わりました。終戦にまつわるニュースやイベントに沸くこの1ヶ月、各地で平和学習が行われたことでしょう。

当会も、JICA九州と熊本市国際交流振興事業団からの依頼で、8月26日に平和についての学習会を開催させていただきました。

その際アイスブレイクの代わりに投げかけさせていただいたのがタイトルの質問です。回答を「絶対に殺せない」「多分殺せない」「多分殺せる」「殺せる」の四択でもらいい、その理由について話し合ってもらいました。あなたならどう答えるでしょう。

ところで、これまで受けた平和学習はどのような内容でしたか。

もちろん平和を希求する実践者により様々な展開がされていることは承知しておりますが、現場の先生や、子どもたちから聞き取りをすると多くの「平和学習」はビデオや体験談を聞いて、「戦争は怖い」「繰り返してはいけない」という定型化した文章を書いて終わるそうです。これは一種のプロパガンダであり、思考の停止を招いていると考えます。皮肉なことに市民の思考を停止させることは戦争を起こすための必要要件の一つです。「平和で民主的な市民を育てるためにはその学びは参加型であるべきで、参加者それぞれが自分の責任と判断で答えを導く必要がある」という思いで、今回の平和学習の内容を構成させていただきました。



[NINJA & SOLDIER]

BRAVO FILM制作

価格 2,000円 (別途送料)

購入は制作元にお問い合わせください

主な教材として、第二次世界大戦当時の日本人との思い出について話す大洋州に住む老人のビデオと、[NINJA&SOLDIER] というブラボーフィルムさんが制作している、少年兵問題について扱った10分間の映像（アニメーション）作品の二つを使いました。

二つの教材を用いて、悲しい事件や、凶悪な犯罪、そして戦争などの受け入れがたい現実と対峙する時、ともすれば私たちは「特殊な時代」「特殊な人」が行ったものだとして線引きをしてしまいが、実はいつでも自分たちが加害者になりうるのではないか。自分たちは「違う」んだ、そんなことをするはずがないんだ、という考え自体が既に誰かを排除し、自分の心を守るための詭弁なのかもしれないことを指摘しつつ、冒頭の質問に何度も立ち返りながら、参加者と一緒に平和について、戦争について改めて考えました。

知らないこと、知らない人、知らない国。私たちは「知らない」ものに対して傷つくこともなければ、悲しむこともありません。日本にいと戦争は過去の話かのような文脈で語られることがほとんどですが、戦争は今なお各地で続いており、昔話ではありません。「知ること」は平和への第一歩であると考えて当会は世界とみなさんをつなぐためのアクションをしています。

教えてちよっただけ!
国際理解教育入門

ファシリテーションって何?(その7)
書くことのススメ!

話し合いで同じような議論がいつまでも続く、なかなか意見がまとまらない。そんな時は迷わず書きましょう。

「ファシリテーショングラフィック(以下、ファシグラ)」という言葉を知っている人も多いのではないのでしょうか?

ファシグラは端的にいうと、議論を図式化することです。集団で議論をしていると、頭の中で整理ができなくなります。そして、細かい話が参加者の中でもずれてきます。だから、ホワイトボードや模造紙などに文字やチャートで記録して話を構造的に捉えるのです。

ファシグラの手法についての説明はコーナーのサイズ的にも限界があるので、専門書に譲るとして、ここでは書くことのメリットとして、意外と知られていないことについてご紹介します。それは、「意見が個人のもではなくなる」ということです。言い換えるならば発言者の手から離れるということでもいいかもしれません。口で話しているうちは、どうしても感情的になりがちで、その意見に固執してしまいがちです。しかし、それを例えばホワイトボードに書いたらどうなるでしょう。途端に、「一人の意見」ではなく、客観性を持った「一つの意見」へと変わります。そこで初めて、発言者も含む参加者全体で「一つの意見」についてどう考えるかの議論が始まります。

「私」の議論を「私たち」の議論に変えていくという意味では前回の「主語を変える」と通じるものがありますね。

みなさんの周りの会議、「書いて」いますか?ぜひ、手元のノートでもいいので「書いて」みてくださいね。

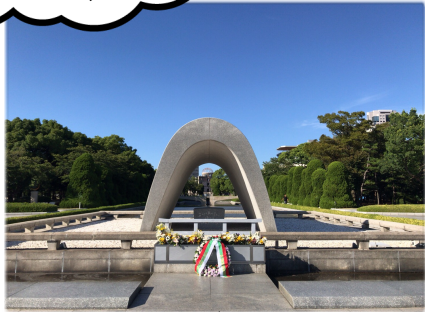
働かきもの白

ミカタまんが • ネパールにて



今月の写真

ここはどこでしょう?



建築家の想いを考えながら歩くと、色んなことがわかります。

拡大した画像はホームページにあります。バックナンバーと合わせてどうぞ。「世界のミカタを考える会」で検索!

南国の知恵、ココナッツオイルには、肌の炎症を抑えたり保湿したりする効果があるんです。私は、妊娠中毎日おなかに塗っていたおかげで妊娠線はゼロ。産後も娘にベビーオイルとして使用し、肌荒れゼロです。日本では高価なココナッツオイルですが、スーパーで普通に手に入るココナッツミルクを使って作れることを知りましたか?市販のココナッツミルクを弱火で絶えず30分程度かき混ぜると、白いミルクが油と固形物に少しずつ分離していき、最終的にはオイルとココナッツのかすだけになります。途中はじくので、私は周りに新聞紙を敷き軍手をかけてやっています。少し手間はかかりますが、完成後のココナッツオイルの香ばしい匂いはたまりません。ぜひお試しください。

ち

ちなつママの
グローバル子育て日記

